



エコ・ファーストの約束(更新書)

～環境企業としての地球環境保全の取組～

平成24年3月7日

環境大臣 細野 豪志 殿

株式会社 LIXIL
取締役 副社長執行役員
住設・建材カンパニー社長

有代 匠

住宅および建築で使われる住設機器や建材などの開発・製造を行なう企業としての社会的責任を全うし、サステナブル(持続可能)な社会の実現に向けた以下の取組を進めてまいります。

1. モノづくりを通じて「低炭素社会」を構築します。

- CO₂総排出量を1990年比で2011年に55%削減、2050年には80%削減します。
- 窯業技術のイノベーションを実現し、窯業用焼成炉のCO₂排出量を大幅に削減します。
- 製品の軽量化やコンパクト化、さらには輸送の効率化や共同化、鉄道コンテナへのモーダルシフトによって、輸送時のCO₂削減を前年比で毎年1%以上削減します。

2. 製品を通じて「省エネ社会」を構築します。

- 製品使用時のCO₂排出量表示を拡大し、市場でのCO₂排出量削減値の公表を継続します。さらに、省エネ・節水・節湯に貢献するトップランナー技術の標準化を進め、2012年には新商品の50%以上に搭載し、民生部門のCO₂排出量を大幅に削減します。
- 冷暖房エネルギーを削減する建材商品を開発し、2011年には民生部門のCO₂排出量を大幅に削減する画期的なエコエポック建材商品を1アイテム以上発売します。
- 給湯エネルギーを削減する住宅設備商品を開発し、2011年には民生部門のCO₂排出量を大幅に削減する画期的なエコエポック住宅設備商品を1アイテム以上発売します。

3. 新築・リフォーム時、工場生産過程において「循環型社会」を構築します。

- 製造者責任のひとつとして、新築・リフォーム工事などで発生した使用済み廃材を回収してリサイクルを行なうエコセンター事業(廃材回収循環システム)について、愛知県で完成したビジネスモデルを茨城県で実証し、エコセンター事業をさらに拡大していきます。
- 広域認定制度を活用し、新築、リフォーム時における適正処理と再資源化を向上するサービスをさらに向上させます。

4. 環境マネジメントシステムを進化させます。

- 環境についてのコンプライアンスを徹底し、法違反ゼロを継続します。

5. 生物多様性維持のための活動を推進します。

- 生物多様性維持の取り組み方針・活動目標に基づき、事業所内で植樹活動を実施します。
- 国内および海外での環境教育を継続的に実施します。国内では、事業を通じたオリジナル環境教育「水のワークショップ」を実施し、2011年には全国で年間12件以上開催します。海外では、ベトナムでの環境授業を拡大し、2011年には4カ所各2回開催します。

上記取組内容の進捗状況を確認し、その結果について定期的に公表するとともに、環境省へ報告いたします。